

CMSC愛知 馬場 和三郎 レポート



The 42nd

TOKYO MOTOR SHOW 2011

テーマ 「世界が広がる。歓びが広がる。」 三菱自動車



第42回 東京モーターショーが10日間の日程で今年是有明の東京ビックサイトで開催されました。総来場者数は前回開催の37%増しの842,600人と発表がありました。エコ色だった前回に比べ、少しスポーティな色合いも感じれる今回の内容だったように思います。ベースには電気をコンセプトする発展系であり、これまでの課題を解決したかたちのものが多くありました。移動距離が懸念されていた「電気」でしたが、格段に解決されておりまた燃料電池の有効利用として、今までは居住からの供給でしたが緊急時における居住スペースへの車から電力供給が可能など、新しい車のあり方が盛り込まれていました。また、今までのモーターショーでは出店がなかった企業の顔もあり、クルマと言うものの価値観が見直されていくのが感じられました。三菱自動車は早い段階での電気に対するアプローチを実現してきたメーカーなので今後に大いに期待をしていきたいと思えます。



三菱ブース内 Cafe



MIVEC アウトランダー



MiEV HOUSE



〇〇ブースでタイヤトーク
してきました(笑) →

